

華僑委員辰宛

宛文譯

各信局

島根縣濱田海商會

六月四日 五受信

事務用紙

會員カワモトマサキヲ代表トシ  
國華并ニ参列セム

委

了

佐野

内

閣

報 電

麹町 611

二三ニ コウジ マチ  
四九 ハマダ 三四、セー〇、三八  
トウケウシ  
トオゴ ウゲ ンスイソオギ  
イインチヨウ

カイインカワモトマサイチヲダ イヒヨウトシテコクソウニサンレ  
ツセシムシマエケンハマダ カイユウカイ

セー一、三一

5168



40

東京電報局

省 信 電

Handwritten Japanese text on a form, including a large stylized character 'シ' and various entries in the columns.

内

四

濟

有馬委員長宛電報譯文

鹿兒島縣知事一覽

故東郷元帥閣下國葬ニ出身地ノ關係上鹿兒島縣會ヲ

代表ニ縣會議長參列希望アリ差支ナキヤ何分ノ返待ツ

返電案

參列差支ナシ。但シ服裝大禮服又ハ燕尾服其他參列諸員

心得ニ従ハレタシ (防城要務)

事務用紙

内

閣

報 電 麵町 690

二一三  
 リム 九六 カゴ シマ 五九〇 〇〇、五五  
 コウジ マチクカミハ バンテウ」  
 トホゴ ウチイ 官 報  
 アリマコクソウイインテウ  
 コトウゴ ウケ ンスイカツカコクソウニシユツシンチノカンケイ  
 ゼウカゴ シマケンカイヲダ イヘウシケンカイギ テウサンレ  
 ツキホ ウアリサシツカエナキヤナニブ ンノヘンマツシカゴ  
 マケンチシ



19

コー、一八

5184

省 信 記

Handwritten text in a large rectangular frame, likely a letter or official document. The text is written in a cursive style and is mostly illegible due to fading and the quality of the scan. There are some faint characters visible, such as "在" (in) and "時" (time), but the rest is too light to transcribe accurately.

字數 七十一  
料金 九〇銭

濟

電報案

國策薈華儀委員

山石元鹿見島市長宛

先列呈支ナシ。但シ服裝大禮又ハ燕尾服其他先  
列諸員心得ニ從ハレタシ

六月一日發信

五  
日  
廿  
三

智國大將

華銀委代

光緒二十九年  
二月

(9, 1, 500,)

報 電

麵町 887

教え師同下、お茶を鹿兒島市長と在牛飛  
 並に市長漢語、田中総一郎、各例、又宜敷、片頭、  
 コゲ、ンスイカクカノコクソウニカコ、シマシチヨウイワモトキナ  
 ラビ、シカイキ、チヨウタナカケイシ、ロウサンレッツキスヨロシクマ  
 本カヒモウシアク「カゴ」シマシ  
 申上、カ「鹿兒島市」

三〇〇 ヲジマチ  
 セセ カゴ シマ ニ五〇 コニ、IC  
 コウジ マチクトウゴウ  
 コウシヤクケソウキ イインチヨウ  
 アリマタイシヨウ



コニ、三七

5005

郵便局印

鹿兒島市長と在牛飛  
 田中総一郎、各例、又宜敷、片頭、

カゴ

シマ

電報  
支  
電報  
支  
電報  
支

委員



昭和九年六月一日

帝國在郷軍人會新發田支部下

古志郡聯合分會長米山孝雄

東郷元帥國葬葬儀事務所御中

國葬参列願、件

尤記、者東郷元帥國葬参列御允許相成度  
右御願申上候也

左記

帝國在郷軍人會古志郡聯合分會

海軍部長 安藤 栄吉

古志郡聯合分會

六月二日  
四支清(電報)

六十字  
五五枚

一 元 同 知 縣 長 田 部 長 基 良 特 旨

東京市麹町区上六本木  
本郷区下王森五丁目

市役所



新潟市

市役所  
海軍部

福海  
光流

此の文は...

...

河平 美了  
此の文は...  
六月

...

...

Handwritten text on the right page, including a circular seal and several lines of cursive script.

委  
了

拜海

東御之師閣下

御書表去遊され小

新島閣下小書表

省新深市海

軍部代表冬列

信多及六月五日

午前五時五十分止

軍部代表を列  
傳し及六月五日  
午前五時五十分上  
野輝着例下送  
葉の束席に同列  
出来得いば江津に  
土庫是の乞ふに  
何卒来りしむる  
此祝儀にあがらむ  
此の如く上  
六日午

主御軍人分爲  
新撰市街軍部

東即之申刻下

山子 義人 上

六日午

主御軍人分爲  
新撰書海軍部

東御之仲閣下  
也義井子山新  
上

華儀事務所

山城大子総長

九六一

一一一四  
一一四四

有線

光化門發

(二六)

大官

山田三郎

電報

三日貴地へ着夕五日ノ國舞ニ參列取計ハレ度。

委員

山城大子総長  
華儀事務所  
光化門發  
有線  
電報  
大官  
山田三郎  
三日貴地へ着夕五日ノ國舞ニ參列取計ハレ度。

昭和九年六月三日

靈山村役場

福島縣伊達郡靈山青年團長

菅野善三郎

故元帥海軍大將侯爵東郷平八郎葬儀要員殿  
東郷元帥閣下、西苑去ハ故閣下御揮毫  
ノ昔年團旗ヲ戴キ居ル本團員トシテ殊  
ニ哀悼切ナルモ有之候國葬當日團長  
外三名本團ヲ代表シ御會葬申事ト相  
成候ニ付當日比各公園内齋場ニ參入  
方御配慮願上候

10 家 器 物 等 十 五  
 及 家 具 等 物 四 五 十 元 以 內 者 亦 可 以 入  
 以 川 内 本 國 文 物 一 箱 價 四 十 元 以 內 者 亦 可 以 入  
 以 川 內 本 國 文 物 一 箱 價 四 十 元 以 內 者 亦 可 以 入  
 以 川 內 本 國 文 物 一 箱 價 四 十 元 以 內 者 亦 可 以 入  
 以 川 內 本 國 文 物 一 箱 價 四 十 元 以 內 者 亦 可 以 入

靈山社

濟

國英大時同八  
六月五日午前  
十時開始

六月二日返信  
字数四十一字  
料金五十钱

(返信料四十銭付)

Handwritten Japanese text in a rectangular frame, likely a telegram or official document. The text is written in cursive and includes several lines of characters.

Handwritten Japanese text located below the main frame on the right page.

Handwritten Japanese text located below the main frame on the right page.

報 電  
815 町 麵  
Handwritten Japanese text in a rectangular frame, likely a telegram or official document. The text is written in cursive and includes several lines of characters.

Handwritten Japanese text located below the main frame on the left page.



Small circular stamp or mark at the bottom left of the left page.



解題註釋付  
全書百五拾卷

内容見本急送す

[illegible]

參列特許請願

多年東

鄉元帥閣下

特別

陸恩惠

ニ浴シ来リタル

當町民八

今ヤ  
略

下ノ夢死去ニ遭

慈父

三書所曾刻

中 山 利 平

唐心亭事略

電話九段一〇八二番

上度念

願止難候間特別ノ

10

参列特許請願  
 多年東郷元帥閣下ノ特別ノ  
 御恩恵ニ浴シ来リタル當町民ハ  
 今ヤ閣下ノ薨去ニ遭ヒ慈父ヲ  
 喪ヒタル赤子哀愁ノ情ハ誠ニ禁  
 スル能ハサル處ニ有之来ル六月五日  
 國葬ノ御儀ニハ是非共参列ノ  
 光榮ニ浴シ最後ノ御暇乞申  
 上度念願止ミ難ク候間特別ノ

第二萬六千二百一十二號

解題註釋付  
 全壹百五拾卷

内容見本急送す  
 存二冊

鑑

三書町會館  
三書町會館

麹町區會議員 中山利平

東京市麹町區三書町十四番地五

電話九段一〇八二番

町民の多くは  
陽子や子や  
配子や子や  
子や子や

元朝鮮總督府  
元海軍監獄長  
吉人

10 大和屋特製

第 三 部

發議 昭和九年六月二日  
決裁 昭和九年七月二日

濟

葬儀委員

案

昭和九年七月二日

葬儀委員

東京朝日新聞社内

全日本連合康復良児会表彰會々長宛

故東郷元帥葬儀ニ付貴會選定ノ健康児童参列  
 方御申出ノ處本日官報御外ニ葬儀ニ関シ公示スレ  
 候通御希望ニ副ヒ兼不候條御了知被ト度也  
 段及此答候

一、故東郷元帥葬儀参列願

文部省後援東京大阪朝日新聞社主催全日本健康優良児童表彰會にて選定せる日本一の健康児童は例年恒例にて故東郷元帥を御訪問申上げ親しく故元帥にお目にかゝり体育奨勵の有難き御言葉を賜はり居候就ては來る五日の葬儀に本年度東京府選出健康兒男女各三名宛（附添八名）を右全日本健康優良児童代表として参列致させ度く存候間特別の御取計ひにて御許可相成度此段御願申上候

追而参列児童は左の通りに御座候

|               |         |        |
|---------------|---------|--------|
| 世田谷區駒澤小學校六年生  | 池田 剛    | 附添 同校長 |
| 同 第二櫻小學校六年生   | 巽 斗 義 文 | 附添 同校長 |
| 板橋區板橋第四小學校六年生 | 濱 田 金 平 | 附添 同校長 |
| 牛込區早稻田小學校六年生  | 小 松 京 子 | 附添 同校長 |

下谷區竹町小學校六年生  
葛飾區葛飾小學校六年生

樋渡 多壽子 附添 同校長  
渡邊 初枝 附添 同校長  
朝日新聞社員 二名

昭和九年五月三十一日

東京朝日新聞社内

全日本健康優良兒童表彰會々々

下村



故元帥海軍大將侯爵

東郷八郎葬儀委員長

有馬 良橘 殿

昭和九年六月一日

愛知縣知事野間村

大御堂 幸

國葬委員長有馬良橘大將殿

東郷元帥國葬儀御使用品御下賜之請願

一請願ノ要旨  
東郷元帥國葬儀御使用ノ御燈灯奉對御燈臺  
並對御旗等御國葬ニ御使用ノ相成タル由奉  
具若干、國民精神作興ニ海軍思想著  
及ノ目的ノ為メ御下賜方請願ス  
一請願ノ理由

下賜スベキ  
物アリ  
也ハ限  
リ  
ナ  
ク

八十九

愛知縣知事野間村 大御堂 幸 大